



報道関係者 各位

平成27年5月29日

【照会先】

鹿沼労働基準監督署

監督課長 須藤 啓一

安全専門官 増淵 豊

(電話) 0289-64-3215

## 死亡労働災害発生を境に 労働災害増加に歯止めかからず

～労働災害防止団体長会議を開催し積極的な取組を要請～

鹿沼労働基準監督署（署長 <sup>いくちえみたか</sup>井口恵貴、管轄は鹿沼市）では、平成25年以降、休業4日以上の労働災害が2年連続して増加しており、死亡災害も平成20年6月末から5年間ゼロだったものが、平成25年7月に発生して以降、その後1年半で5件（6名）発生するなど、大変憂慮すべき状況にあります。

このため同署では、平成27年5月22日に管内「労働災害防止団体長会議」を開催し、当署で呼びかけている「カモシカ対応運動」( ) ほかについて改めて労働災害防止のための積極的な取組を求めたほか、「大切な人からのメッセージ・大切な人への誓いカード」として使える新たなリーフレットを作成し、広く配布するなど、労働災害を減少させるべく施策を展開することとしました。

### カモシカ対応運動とは...

「通常は起きていない“かもしれない”けれど

万に一つでも起こるかもしれない危険要因を、働く人々全員が予知し、

その危険要因が生じた場合の災害事象（「カモシカ事例」）を、

災害に結び付かせないために

労働者、安全スタッフ、事業主がそれぞれの立場で、

「何をすべきか」、「何ができるのか」と考え、

災害防止活動の具体化を図る（「カモシカ対応」する）

災害防止運動のことです。

（注；「カモシカ」運動・事例・対応、いずれも鹿沼監督署の造語）

### 添付資料

(1) 鹿沼労働基準監督署における労働災害発生件数の前年同期比増減の推移

(2) 鹿沼労働基準監督署管内労働災害防止団体一覧

（平成27年5月22日の会議では団体長ら12名が出席。写真提供できます）

(3) カモシカ対応運動リーフレット

（「大切な人からのメッセージ・大切な人への誓いカード」を含むもの）

(4) カモシカ対応運動 実践（参考）様式

(5) 鹿沼労働基準監督署作成 事故の型別カモシカ事例

なお資料(3)(4)などカモシカ対応運動関係のリーフレット・様式例などについては、栃木労働局ホームページの鹿沼労働基準監督署のコーナーで閲覧、ダウンロードが可能です。

